



## 2021年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年4月14日

上場会社名 株式会社良品計画 上場取引所 東  
 コード番号 7453 URL <https://ryohin-keikaku.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松崎 暁  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員企画室長 (氏名) 杉山 孝太 TEL 03-3989-5972  
 四半期報告書提出予定日 2021年4月14日 配当支払開始予定日 2021年5月6日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年8月期第2四半期の連結業績（2020年9月1日～2021年2月28日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年8月期第2四半期	228,353	—	23,393	—	25,399	—	20,373	—
2020年8月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2021年8月期第2四半期 23,171百万円 (—%) 2020年8月期第2四半期 ー百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年8月期第2四半期	77.46	77.27
2020年8月期第2四半期	—	—

(注) 当社は、2020年5月27日に開催の第41期定時株主総会において「定款一部変更の件」を決議し、第42期より、決算期を2月末日から8月31日に変更いたしました。前連結会計年度は2020年3月1日から2020年8月31日までの6ヵ月間となっております。比較対象となる2020年8月期第2四半期連結財務諸表を作成していないため、2020年8月期第2四半期の連結業績及び2021年8月期第2四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年8月期第2四半期	381,097	206,191	53.2	771.01
2020年8月期	343,918	182,992	52.4	684.94

(参考) 自己資本 2021年8月期第2四半期 202,796百万円 2020年8月期 180,155百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年8月期	—	—	—	5.00	5.00
2021年8月期	—	20.00	—	—	—
2021年8月期（予想）	—	—	—	20.00	40.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 2020年8月期は決算期の変更により、2020年3月1日から2020年8月31日までの6ヵ月間の決算期間となっております。

3. 2021年8月期の連結業績予想（2020年9月1日～2021年8月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	487,600	—	49,200	—	49,800	—	34,800	—	132.31

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 2020年8月期は決算期の変更により、2020年3月1日から2020年8月31日までの6ヵ月間の決算期間となっております。このため、対前期増減率については、記載しておりません。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

詳細は【添付資料】P.9 「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年8月期2Q	280,780,000株	2020年8月期	280,780,000株
② 期末自己株式数	2021年8月期2Q	17,751,940株	2020年8月期	17,754,940株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年8月期2Q	263,026,502株	2020年8月期2Q	ー株

（注）当社は2020年8月期より決算期を2月末日から8月31日に変更しております。これに伴い、比較対象となる2020年8月期第2四半期連結財務諸表を作成していないため、2020年8月期第2四半期の期中平均株式数（四半期累計）については記載しておりません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当社は、2020年5月27日に開催の第41期定時株主総会において「定款一部変更の件」を決議し、第42期より、決算期を2月末日から8月31日に変更いたしました。これにより、2021年8月期第2四半期(2020年9月1日から2021年2月28日)に対応する前年同四半期連結累計期間がないため、前年同四半期との比較は行っていません。

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、2021年1月には緊急事態宣言の再発令を受け、経済活動を制限したことにより下振れいたしました。ただ、対象区域や業種を絞っての実施であったため、需要の落ち込みは限定的なものとなりました。国内においてもワクチンの接種が開始されましたが、確保状況や輸送体制に課題が残っており、今後の経済活動に影響を及ぼす可能性があります。

世界経済は、経済活動の段階的再開や景気対策の効果により持ち直しの動きが続いておりますが、米国の回復ペースは新型コロナウイルス感染症の感染再拡大の影響により鈍化いたしました。中国は、新型コロナウイルス感染症の感染再拡大を回避するための活動制限が個人消費回復の妨げとなっております。欧州は新型コロナウイルス感染症の感染再拡大の影響により再び落ち込むこととなりました。ワクチンの普及により感染拡大リスクが低減されるものの、感染拡大を巡る不確実性が消費活動に与える影響が懸念されます。

当社グループにおきましては、店舗営業時間の短縮、入店制限の実施、手洗い・手指消毒の励行、レジでの飛沫感染防止フィルムの設置といった感染拡大防止の取り組みを実施し、お客様と従業員の安心・安全を最優先に考えて営業を行ってまいりました。また、オンラインでのインテリア相談会の実施や、非接触決済サービス「MUJI passport Pay」を導入するなど、安心・安全だけでなく利便性向上を図り、店舗運営を継続しております。

このような状況の中、当社グループは「感じよい暮らしと社会」へ向けてグローバルに貢献する小売企業として、最良な商品の開発、調達、および地域の方々に支持され共創する店舗展開に努めてまいりました。

当第2四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は、次のとおりであります。

営業収益	2,283億53百万円
売上高	2,277億48百万円
営業利益	233億93百万円
経常利益	253億99百万円
親会社株主に帰属する四半期純利益	203億73百万円

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。なお、文中の店舗数は、無印良品、MUJIcom、MUJI to Go、Cafe MUJI、Cafe&Meal MUJI、IDEE店舗等の合計を表記しております。

## ① 国内事業

国内事業の当第2四半期連結累計期間の営業収益は1,471億62百万円、セグメント利益は152億76百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の国内事業店舗数は、484店舗となりました。

1月に価格を見直した収納用品や調理器具が好調に推移いたしました。また、環境に配慮した日用消耗品などの新商品の拡充が奏功いたしました。テレビ放映のあったカレーなどの調味加工品が継続して伸長しております。

## ② 東アジア事業

東アジア事業の当第2四半期連結累計期間の営業収益は655億64百万円、セグメント利益は121億45百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の東アジア事業店舗数は、424店舗となりました。

中国大陸は、オンライン販売が好調に推移する一方で、散発的に新型コロナウイルス感染拡大が起き、店頭販売に影響を受けております。

台湾は前期に引き続き、堅調に推移しております。

## ③ 欧米事業

欧米事業の当第2四半期連結累計期間の営業収益は82億71百万円、セグメント損失は17億21百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の欧米事業店舗数は、59店舗となりました。

欧州・北米ともに新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、店舗の通常営業ができないことにより厳しい状況が続いております。

## ④ 西南アジア・オセアニア事業

西南アジア・オセアニア事業の当第2四半期連結累計期間の営業収益は73億53百万円、セグメント利益は8億89百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の西南アジア・オセアニア事業店舗数は、76店舗となりました。

タイは、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け鈍化した時期もありましたが、底堅く推移いたしました。また、新規に出店いたしましたベトナムは、ホーチミンの1号店が好調に推移しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における当社グループの総資産は3,810億97百万円となり、前連結会計年度末に比べ371億79百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金の増加374億38百万円、未収入金の増加22億65百万円及び商品の減少70億54百万円によるものです。

負債は1,749億6百万円となり、前連結会計年度末に比べ、139億80百万円増加いたしました。これは主に、買掛金の増加86億57百万円、未払法人税等の増加64億41百万円、及びリース解約債務の減少32億20百万円によるものです。

純資産は2,061億91百万円となり、前連結会計年度末に比べ、231億99百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金の増加198億63百万円及び為替換算調整勘定の増加24億9百万円によるものです。

この結果、連結ベースの自己資本比率は、前連結会計年度末の52.4%から53.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2021年1月8日付「2021年8月期 決算短信」にて発表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	92,308	129,746
受取手形及び売掛金	9,215	10,166
商品	104,988	97,933
仕掛品	233	213
貯蔵品	63	87
未収入金	11,930	14,196
その他	5,304	4,488
貸倒引当金	△40	△40
流動資産合計	224,005	256,793
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	57,314	61,481
減価償却累計額	△30,051	△32,693
建物及び構築物(純額)	27,262	28,787
機械装置及び運搬具	4,799	4,856
減価償却累計額	△2,830	△3,012
機械装置及び運搬具(純額)	1,968	1,844
工具、器具及び備品	23,661	25,319
減価償却累計額	△14,712	△16,124
工具、器具及び備品(純額)	8,948	9,195
土地	1,866	1,866
リース資産	78	77
減価償却累計額	△21	△23
リース資産(純額)	57	53
使用権資産	36,775	41,504
減価償却累計額	△9,773	△14,149
使用権資産(純額)	27,002	27,354
建設仮勘定	704	447
有形固定資産合計	67,810	69,548
無形固定資産		
のれん	2,819	2,786
ソフトウェア	19,267	21,115
その他	2,094	2,147
無形固定資産合計	24,180	26,048
投資その他の資産		
投資有価証券	4,108	4,598
繰延税金資産	2,110	2,326
敷金及び保証金	18,624	18,823
その他	3,195	3,072
貸倒引当金	△116	△113
投資その他の資産合計	27,921	28,706
固定資産合計	119,912	124,304
資産合計	343,918	381,097

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年2月28日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	19,507	28,165
短期借入金	4,482	4,882
1年内返済予定の長期借入金	360	379
未払金	9,323	8,491
未払費用	5,389	5,664
未払法人税等	1,536	7,977
リース債務	7,253	8,126
賞与引当金	964	1,099
役員賞与引当金	0	47
ポイント引当金	198	93
リース解約債務	3,220	—
その他	3,686	5,068
流動負債合計	55,923	69,995
固定負債		
長期借入金	71,963	72,086
繰延税金負債	1,970	1,605
リース債務	25,551	25,359
役員退職慰労引当金	47	62
その他	5,470	5,796
固定負債合計	105,001	104,910
負債合計	160,925	174,906
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,766	6,766
資本剰余金	10,900	10,910
利益剰余金	177,874	197,737
自己株式	△13,965	△13,963
株主資本合計	181,574	201,450
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,605	2,164
繰延ヘッジ損益	674	471
為替換算調整勘定	△3,699	△1,290
その他の包括利益累計額合計	△1,419	1,345
新株予約権	931	1,103
非支配株主持分	1,905	2,292
純資産合計	182,992	206,191
負債純資産合計	343,918	381,097

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年9月1日 至 2021年2月28日)
売上高	227,748
売上原価	115,713
売上総利益	112,034
営業収入	605
営業総利益	112,640
販売費及び一般管理費	
広告宣伝費	3,296
配送及び運搬費	13,577
従業員給料及び賞与	22,694
役員賞与引当金繰入額	47
借地借家料	17,304
減価償却費	9,305
ポイント引当金繰入額	△105
その他	23,126
販売費及び一般管理費合計	89,247
営業利益	23,393
営業外収益	
受取利息	119
受取配当金	27
為替差益	1,969
持分法による投資利益	7
補助金収入	270
その他	365
営業外収益合計	2,760
営業外費用	
支払利息	696
その他	57
営業外費用合計	754
経常利益	25,399
特別利益	
固定資産売却益	6
段階取得に係る差益	260
リース解約債務免除益	3,135
その他	9
特別利益合計	3,411
特別損失	
減損損失	24
固定資産除却損	67
賃貸借契約解約損	198
その他	0
特別損失合計	290
税金等調整前四半期純利益	28,521
法人税等	8,134
四半期純利益	20,386
非支配株主に帰属する四半期純利益	12
親会社株主に帰属する四半期純利益	20,373

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年9月1日 至 2021年2月28日)
四半期純利益	20,386
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	559
繰延ヘッジ損益	△202
為替換算調整勘定	2,428
持分法適用会社に対する持分相当額	0
その他の包括利益合計	2,785
四半期包括利益	23,171
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	23,133
非支配株主に係る四半期包括利益	38

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年9月1日 至 2021年2月28日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純利益	28,521
減価償却費	7,676
ソフトウェア償却費	1,833
のれん償却額	407
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	43
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	15
返品調整引当金の増減額(△は減少)	△7
受取利息及び受取配当金	△147
支払利息	696
為替差損益(△は益)	△588
持分法による投資損益(△は益)	△7
固定資産除却損	67
減損損失	24
段階取得に係る差損益(△は益)	△260
売上債権の増減額(△は増加)	△1,502
たな卸資産の増減額(△は増加)	2,353
仕入債務の増減額(△は減少)	7,909
その他の資産の増減額(△は増加)	△597
その他の負債の増減額(△は減少)	△5,722
新株予約権	174
その他	184
小計	41,069
利息及び配当金の受取額	135
利息の支払額	△705
法人税等の支払額	△2,009
営業活動によるキャッシュ・フロー	38,490
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
定期預金の預入による支出	△1
有形固定資産の取得による支出	△2,770
店舗借地権及び敷金等の支出	△541
店舗敷金等回収による収入	530
無形固定資産の取得による支出	△3,775
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	414
その他	△50
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,194
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入金の純増減額(△は減少)	312
リース債務の返済による支出	△3,904
非支配株主からの払込みによる収入	21
配当金の支払額	△1,323
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,894
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,597
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	28,998
現金及び現金同等物の期首残高	91,599
決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	8,426
現金及び現金同等物の四半期末残高	129,024

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、一部の連結子会社において、主として当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自2020年9月1日至2021年2月28日)

## 1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)3
	国内事業	東アジア 事業	欧米事業	西南 アジア・ オセアニア 事業	計			
営業収益								
(1)外部顧客への 営業収益	147,162	65,564	8,271	7,353	228,353	-	-	228,353
(2)セグメント 間の内部営業収 益又は振替高	0	1	-	-	2	229	△231	-
計	147,163	65,566	8,271	7,353	228,356	229	△231	228,353
セグメント利益 又は損失(△)	15,276	12,145	△1,721	889	26,590	77	△3,274	23,393

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グローバル調達事業であります。
2. セグメント利益又は損失の調整額△3,274百万円にはセグメント間取引消去0百万円、棚卸資産の未実現利益消去△150百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△3,124百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

当第2四半期連結会計期間において、持分法適用関連会社であったMUJI PHILIPPINES CORP.の株式を追加取得し、連結子会社としました。これに伴い、「西南アジア・オセアニア事業」セグメントにおいて、のれんの金額が262百万円増加しております。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。